

第36号 2018年3月

花しよぶ

熱田鯨城会たより



目次

❁ 巻頭言	3
❁ 趣味の作品展（熱田生涯学習まつり）	4～9
❁ ころの絆創膏	10
雑巾・タオルの寄贈	
❁ 大須演芸場特別寄席(日比野学区)	11
❁ 熱田区民まつり	12
❁ 鯨城会グランドゴルフ交歓会	13
❁ 堀川清掃	14
❁ 第2回(32期生)地域ミーティング	15
大宝クリーンキャンペーン	
❁ 中部国際空港税関見学会	16～17
❁ 鯨城16区フェスティバル	18～19
❁ 東山動植物園見学（沢上学区）	20
❁ 同好会たより(M&L)・(歌声)・(G・G)	21
❁ 同好会たより(ハイキング)・(ゴルフ)・(健康麻雀)	22
❁ 新年懇親会&ボッチャ交流会	23
❁ 編集後記	24

表紙

白鳥庭園 桜 (20期 服部繁一 撮影)



平成30年1月 賀城園にて新年懇親会



《 巻頭言 》

熱田鯨城会会長 伊串 利彦

1年間熱田鯨城会運営に格別のご協力とご理解を賜り深く感謝致しております。

熱田鯨城会の下半期活動報告

◇ 行事関係

- 10月 : 大須演芸場観劇会 (日比野中学校区担当)
: 第16回G・G交歓会
- 11月 : 中部国際空港セントレア税関業務見学会
: 熱田生涯学習まつり
: 地域ミーティング32期生
- 12月 : 東山動植物園見学会 (沢上中学校区担当)
: 鯨城16区フェスティバル
: ポッチャ交流会
- 1月 : 新年懇親会: ポッチャ交流会
: 区会説明会31期生
- 4月 : 定期総会、新会員歓迎会

◇ ボランティア関係

- 毎月 : 5・20日に道路クリーン活動
- 毎月 : なごやかハウス横田 (日常業務・外出付添)
- 10月 : 熱田区民まつり
- 11月 : 新堀川清掃大作戦
- 12月 : 年末自主クリーンキャンペーン
- 1月 : 水質環境調査千鳥橋・日の出橋
- 3月 : 名古屋ウイメンズマラソン

◇ 広報関係

- 3月 : 「花しょうぶ」36号発行

◇ 総務関係

- 11, 1, 3月 : 役員会、幹事会の開催



私事ですが、残りの人生を考える(生きがい)を会員の皆様にお話しします。
平成21年(本人65才、妻60才)の時、残りの人生を考えてみました。
お互いによく生きて15年から25年の残りの人生を有意義に生きたらと思い、それなら二人で楽しく共に行動出来るものはないかと探していたところ、新聞の広告欄で歩いて巡礼知多四国が目にとまり、参加する事を決め、現在(本人73才)迄続いています。
その後、本四国巡礼、西国、秩父、坂東100観音巡礼と足かけ6年間夫婦で楽しく、巡礼旅が出来ました。
各地のお寺の歴史、特に四国地方のお寺の建立場所には、驚きの連続であり、四季に渡っての景色の違いを楽しみ、忘れられない感動を感じました。
また、お参りの時には無の境地になり、心を洗われるようで「人生は苦である」と思いました。
その苦とは四苦(生、老、病、死)という人間として、必ず逃れることのできない根本的な苦しみの執着を捨て、如何に日々を過ごすことができればと思い、これからも体が元気なうちは熱田鯨城会の活動を楽しみながら巡礼旅を続けたいと思います。

第33回熱田生涯学習まつり (H29/11/11~12)

趣味の作品展

熱田競城会 会員(敬称略・順不同)



粉美人 ①

粉美人 ②

18期 地域 加藤 忠雄



晩秋の光彩

29期 園芸 伊藤 正

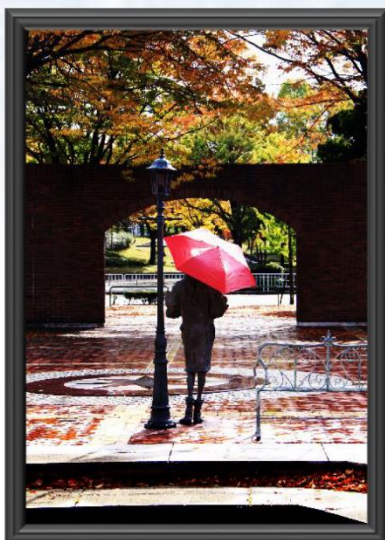


夏の戯れ(1)

29期 生活A 玉利 繼男



夏の戯れ(2)



秋の装い

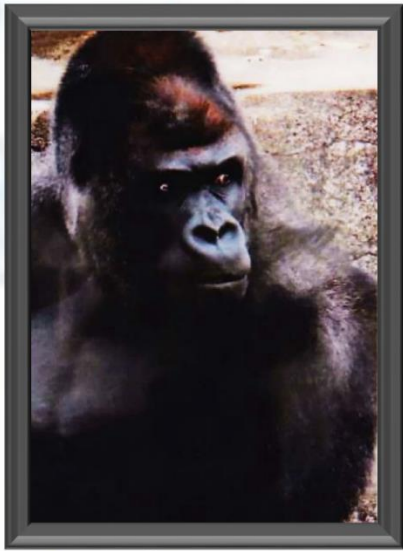


水面にゆらぐ

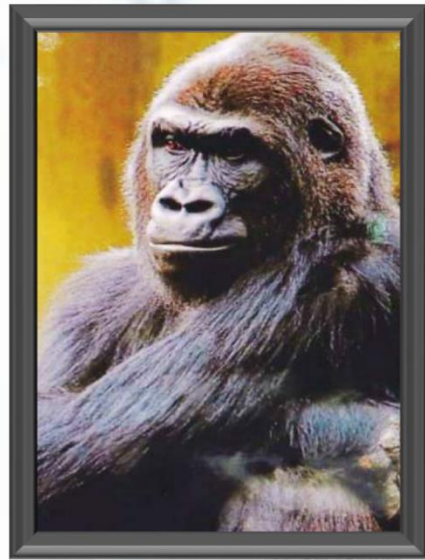
24期 文化B 藤堂真司人



秋の小径



夫・シャバーニ



妻・アイ

20期 環境 服部 繁一



美里地区の里



明神池

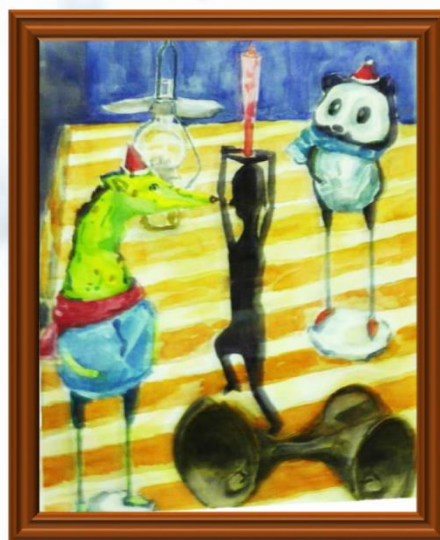


冬の田代池

18期 地域 加藤 忠雄



松重閘門



なかまたち

24期 美術 竹内 宏之



仏像

25期 陶芸 利根 光子



荊棘(うまら)

30期 美術 磯部 真弓



八ヶ岳(冬の月)

18期 文化B 小島 一之



朝顔

25期 陶芸 利根 光子



岳(駒ヶ根)

24期 美術 竹内 宏之



知多四国シール 88ヶ寺と番外、
開山寺(9ヶ寺)

28期 地域 伊串 利彦



本四国讃岐 (23ヶ寺)

逆打ち散華



切り絵

24期 健康 尾崎 雅子



西国観音霊場参拝記念散華

(33ヶ寺)



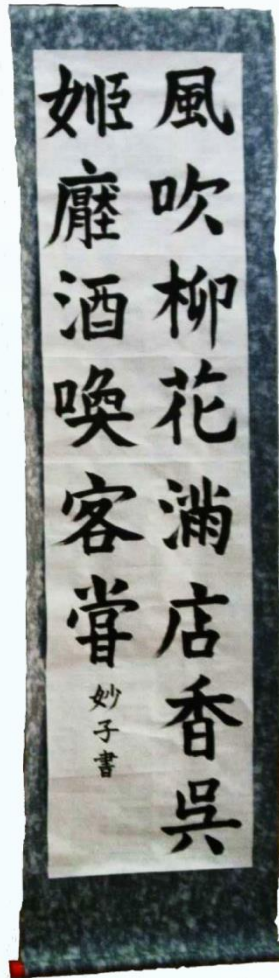
甲午歳総開帳記念散華

(34ヶ寺)

28期 地域 伊串 利彦



五字句
24期 陶芸 後藤 秀光



書(楷書)

29期 生活A 小池 妙子



書(草書)



書(楷書)

29期 生活A 小池 妙子



書(草書)



手

25期 陶芸 利根 光子



小さな絵

25期 陶芸 利根 光子



仙人(二対)



(赤) (黒) (飴)

楽焼
11期 健康 岩田 昌男



火櫛茶碗(ひだすき)
23期 陶芸 高橋 晃二



茶碗
25期 陶芸 利根 光子



花瓶
25期 陶芸 利根 光子



花瓶
28期 陶芸 松浦 啓一



酒器



金花瓶 金一輪挿し
26期 国際 佐々野富美子



金皿
26期 国際 佐々野富美子



クラフト(かばん)
24期 健康 尾崎 雅子



着物リメイク
25期 生活B 小山田節子



名古屋市「こころの絆創膏キャンペーン」

厳しい暑さも一段落し、吹く風が秋を感じさせてくれる9月11日(月)

「こころの絆創膏キャンペーン」に参加しました。

鯨城会本部から、河合会長、阪本社会奉仕活動委員長、熱田、瑞穂、港鯨城会の会員総勢24名で(熱田鯨城会から8名参加)名鉄金山駅を中心に午前8時より絆創膏配りです。



「名古屋市です・・・お願いします」の声掛けで通勤、通学の人々にお渡しするのですが「何・・・それ？」という顔で無視される方、快く受け取る方と、100枚配り終えることができました。

名古屋市の平成25年度の自殺者数は446人で半数近くが、中高年男性であるとのこと、配布活動で少しでもなやみ相談のお役に立てたかと思うと、さわやかな気分ボランティアを終えることが出来ました。

帰りは近くの喫茶店で、反省会をし解散しました。

参加者の皆さん有難うございました。

編集部



福祉団体へ雑巾・タオルの寄贈

12月11日(月)熱田鯨城会役員4名が、11月におこなわれた熱田生涯学習まつりで実施した、土鈴・絵馬の絵付け売上金、寄付金、そして会員の皆さんから集めた雑巾・タ

オル等を「熱田社会福祉協議会」名内丈資事務局長に寄付金2万円、雑巾42枚、タオル85枚を寄贈しました。当日は、あつた・みなとホームニュースの堂森編集長の取材があり、その様子は年明けに、あつた・みなとホームニュースに掲載されました。

次に「なごやかハウス横田」杉山茂樹施設長に雑巾50枚、タオル88枚を贈りました。共に、毎年の寄贈に大変喜ばれ、有意義に利用させていただきますと感謝されました。

会員の皆さまの善意に厚くお礼を申し上げます。

編集部



《 大須演芸場特別寄席 》

平成 29 年 10 月 6 日(金)日比野中学校区行事で、大須演芸場に行ってきました。

上前津の日本料理比翼（ローズコートホテル地下 1F）にて昼食会。（23 名参加）その後、それぞれに、大須商店街を散策し、食事会に参加出来なかった 10 名と、演芸場で合流して、総勢 33 名となりました。

新大須演芸場、開場二周年記念特別寄席でもあり、予約していた午後の部公演は、大入り満員でした。

指定席 1 階に女性会員 17 名、2 階に男性会員 16 名が着き、前座のマジックショーで開幕。漫才、落語、講談、^{だいかぐら}太神楽と連続の出し物で、会場は笑いの渦に包まれました。



漫才はオレンジ、おぼん・こぼん、宮川大助・花子。

落語は露の瑞、桂文枝（三枝改め）、桂文也、三遊亭圓丈（瑞穂区雁道出身）。

講談は旭堂鱗林（地元船方学区出身）。太神楽（曲芸）は鏡味初音。

普段テレビでしかお目にかかれない、大変豪華な顔ぶれでした。

一流の芸達者の、熟練の芸を堪能させて頂き、会員の皆さんも、満足一杯の笑顔でした。やはり、本物の芸は素晴らしいと思いました。

最後の抽選会で、会員のMさんに、次回入場券が当たるとい、うれしい出来事も有りました。

秋の一日、ご参加頂きました会員の皆様、有り難うございました。来年もまた、楽しんで頂ける企画を提案しますので、期待して下さい。

（日比野中学校区、世話役一同）



熱田区 区民まつり



10月8日（日）秋晴れの好天に恵まれ、熱田区区民まつりが行われました。今年は区制80周年記念『にぎわい秋まつり ～君を待つまち 熱田～』をスローガンに白鳥公園・名古屋国際会議場オアシス広場で開催されました。

私たち熱田鯨城会は、会場内の「ごみステーション」でのごみ分別の案内、整理のお手伝いでした。午前7名、午後5名（総勢12名）が参加。



名古屋市の最高気温 28.7℃まで上がる熱い中、会場は14,000人の来場者で大盛況でした。ごみも多く最初は次々と持ち込まれるごみの分別に戸惑いましたが、次第に慣れてきて今年もお手伝いが出来ました。

ボランティア活動に参加された皆さんお疲れ様でした。

編集部



第16回 鯉城会グラウンド・ゴルフ交歓会の報告

熱田鯉城会 G・G同好会 櫻井

第16回鯉城会グラウンド・ゴルフ交歓会が、10月31日(火)秋晴れに恵まれ絶好のグラウンドコンディションの下、庄内緑地公園陸上競技場で行われました。

交歓会参加者は約250名が4ゾーンに分かれて競技を行った。

当G・G同好会からは7名が参加し、日頃の練習成果を発揮すべく、プレーしましたが、今一步入賞に届きませんでした。

G・G交歓会終了後金山に場所を移し反省会を兼ねて親睦会を開催し、プレーで良かった点失敗した点など話題にして楽しい時間を過ごした。

熱田鯉城G・G同好会では会員の募集をしています。一度見学に来て下さい。



《 堀川大清掃に参加して 》

第6回堀川大清掃が11月4日（土）に行われ、気持ちの良い秋の半日を清掃に汗を流しました。

堀川と生活を考える会を中心にして、各区の鯉城会と学生会合同の798名が参加しました。

堀川最上流部の庄内川元杵樋門から最下流の港新橋付近まで堀川全域と新堀川の一部を11ブロック（拠点）に分けられていて、私達熱田鯉城会は、昨年と同じ第6拠点の2班として白鳥橋～大瀬子橋を分担しました。



集まった人については下にまとめました。

集まったゴミは、450ゴミ袋で、可燃ごみ（127袋）、不燃ごみ（44袋）、その他（4袋）集まったゴミの量は、昨年より若干少なかったように感じました。

通りかかった住民の方より「数日前に小学生が清掃をしていた」という情報を聞くことが出来て納得しました。

ゴミに対して関心を寄せてくれる人が増えていることを実感し、また、ありがたく感じながら作業しました。



編集部

第6拠点

2017年11月4日（土）			2016年11月5日（土）	
本部	堀川と生活を考える会 23期会員 10名		同 左	10名
1班	昭和鯉城会	13名	昭和鯉城会	18名
2班	熱田鯉城会	22名	熱田鯉城会	24名
3班	32期 地域A	16名	30期 地域B	13名
4班	31期 健康B	17名	30期 環境	9名
	31期 美術	10名	31期 文化A	11名
88名参加			85名参加	

第2回 地域ミーティング(32期生)

11月29日(水)午後1時30分から鯉城学園で開催されました。

1年生(32期生)18名の内14名が出席。

熱田鯉城会役員、熱田社会福祉協議会、鯉城学園担当学務主任坂井先生の挨拶。

その後、32期生の各生徒が入学することになった動機や趣味など多彩な自己紹介もあり華やいだ雰囲気に包まれました。

熱田鯉城会への理解を深めてもらうため伊串会長が、区会行事・ボランティア活動・親睦会・同好会などへの説明と積極的な呼びかけをしました。

続いて熱田社会福祉協議会の勝見主事から同協議会の活動についても説明がありました。

最後に32期生が二つのグループ(第1グループ：沢上・宮中学校区、第2グループ：日比野中学校区)に分かれ、過ごしてきた学園生活の感想と、2年生に向けての抱負について話し合いました。

併せてアンケート用紙も配布、協力をお願いいたしました。



編集部



大宝クリーンキャンペーンに参加して

12月9日(土)大宝学区自主クリーンキャンペーンに26名の熱田鯉城会が参加しました。

午前10時より熱田区長、学区連絡協議会会長、地域力推進室長、熱田環境室長の方々の挨拶があり、環境保全ノボリをかかげ出発。

西町公園より学区の皆様とは両歩道に分かれ、地域ゴミゼロ活動、ペットの適正な飼い方の普及の啓発。

重点地の日比野交差点へ、船方線、江川線の両歩道を1時間余ゴミを拾いました。

終了後コミセンで、女性保健環境委員の皆さんの豚汁と焼きおにぎりのもてなしを頂き、身も心も温まりました。有難うございました。

編集部



中部国際空港セントレア税関 業務見学会



29期 生活A 和谷 光大

秋晴れに恵まれた11月24日(金)25名で中部国際空港セントレアの税関業務の見学会を実施しました。我国の国際化が進む中で、人や物の交流は著しく拡大しており、その第一線にある税関の役割はきわめて重要になっています。

日本と外国とを移動する「物」に関する貿易には「税金と関所」に関する重要な仕事がありますが、あらゆるものの密輸品が入ってくる現実もあるわけです。

今回は説明を受けて中部国際空港で摘発された密輸手口の事例や、麻薬密輸防止に欠かせない「麻薬犬」のお話をします。

● 2014年4月・手口：飲み込み型⇒覚醒剤918gを・・・



トーゴ共和国（西アフリカ、ガーナの西隣り、セントレアまで約20時間）の男性が、覚醒剤918gを飲み込み体内に隠していて摘発された事例です。

その覚醒剤は、皆さんが毎朝食べる、ウインナーと同じ型をしており、プラスチックシートで丁寧に包まれ、その包装でウインナーより少し型が大きくなっていました。それを103塊飲み込んでセントレアに到着しレントゲン検査で発見されるまでの男の約20時間

の体調は如何ばかりかと余計な心配をしてしまいました。

お腹に入っている覚醒剤103塊を税関現場ではどのようにして処理されたのか？

関業務の現場はまさに修羅場です。話を聞いても迫力があり凄さが感じられました！

● 2016年12月・手口：身辺巻き付け型

女性60歳ぐらい、金地金を隠し持っていた韓国から入国した在日韓国人女性らが入国旅具検査において、着用中の下着に隠し持っていた金地金約30kg（約1億3千万円相当）を摘発。消費税等約1千万円を脱税しようとし、着用していた女性の下着には、2枚のタンクトップ（裏側にも複数のポケットがあり）には8個、スパッツには2個、計一人10個（お米10kg相当）を隠し持っていた発見は女性検査官の身体検査で発見されお手柄でした。・・・「懲役（執行猶予付）1年6月～1年 金地金没収」



最後は、我々に鮮やかなパフォーマンスを披露してくれた“麻薬探知犬”についてお話しします。

昭和 54 年に急増する麻薬類の密輸入を防止するために、米国税関の協力を得て 2 頭導入したもので全国で約 130 頭が配置されています。人間の数万倍とも言われる鋭い嗅覚と、攻撃によって得た獲物を独占しようとする本能を持ち、僅かな匂いからでも麻薬を見つけ出すことができる優れた能力を持った犬のことを言います。



ハンドラー（犬の調教師）と呼ばれる“税務署員”と 1 対 1 のペアを組み、ダミーと呼ばれるタオルを硬く巻いた物でハンドラーに遊んでもらうのが大好きです。

ダミーに匂いをつけると遊んでいるうちにダミーと麻薬の匂いを連想“麻薬＝ダミー”するようになります。

麻薬のあるところにダミーがあり、ハンドラーの「探せ！（Find it!）」の命令で麻薬を見つけるとハンドラーと一緒に遊んでくれることを覚えます

つまり麻薬探知犬は、ハンドラーとダミーで遊びたい一心で麻薬を探しているのです。一人前の麻薬犬になるには 3～4 年位かかり 7 才位がピークとなりますが、これは人間で言えば定年前になるようです。

素晴らしく楽しい見学会でした、参加でき有難うございました。



『鯉城16区フェスティバル』に参加して

強い冬型が続き名古屋で初雪を観測した12月13日(水)、東区のナゴヤドーム近くの東スポーツセンター第1アリーナにおいて、鯉城会会員が一堂に集い、会員相互の親睦と健康の維持・促進を図る目的で「鯉城16区フェスティバル」が初めて開催されました。

大会には市内16区の各鯉城会から約900名の鯉城会員が集い、熱田鯉城会からは揃いのベストを着用した32名の会員が、胸を張って堂々と参加いたしました。



開会式、準備体操に続き、早速、対抗競技に参戦し、最初の競技種目：ボケ防止「〇×クイズ」では、日頃切磋琢磨してきた明晰なる頭脳を随所に発揮し、女性会員3名の頑張りで幸先よく三位入賞を果たしました。



2番目の競技：皆で送ろう「ボール送り」では、15名の選手が気持ちを一つにし、定評のあるチームワークの良さをゲームで体現しつつ、意に反してもつれ乱れる足元に、自らゲキを飛ばして大熱戦を展開しました。

適度に心地よい疲労感を身体の一部に感じながら、午前の戦いを終え昼食タイム。支給された弁当に箸をすすめつつ、談笑しながらひとときの休憩をとりました。

昼食後は民謡クラブの卒業生のリードのもと、アトラクション：輪になろう「日本の民謡」ということで、名古屋ばやし、炭坑節を二重、三重、更に幾重もの輪をつくり、鯉城会員がアリーナいっぱい広がって踊りを楽しみました。

午後からの競技は初恋の味「パン食いリレー」で、男女ペアがしっかりと手をつなぎ、二人が手を使わずにそれぞれパンを口でくわえ、チームメイトにリレーをするのですが、手をつなぐのに必死で、更に皆さんおちよぼ口なため、ぶら下がっているパンをなかなか口にくわえることができず、オロオロするチームが続出する中、熱田鯉城会員は見事、2位入賞を達成。





最終競技：背筋伸ばして「玉入れだ」においては、各チーム 20 名の選手が高さ 3.3m の籠に、玉をできるだけ数多く入れるものですが、熱田鯨城会も玉を拾い集める人、玉を籠に入れる人に役割分担し、予想以上に長い 1 分間の激しい戦いに息も絶え絶えになりつつ、最後まで一個でも玉を多く籠の中へと食欲に挑み続けました。

本大会の最後のプログラムであるアトラクション：憧れの君と「フォークダンス」では、「マイムマイム」、「オクラホマミキサー」の軽やかな曲に乗り、たくさんの熱田鯨城会員が積極的に輪に入り、めったに見られない笑顔いっぱいの表情で、青春を謳歌いたしました。



閉会式における成績発表では、残念ながら熱田鯨城会は上位入賞を達成することはできませんでしたが、各競技、各アトラクションにおいて、会員数は少ないながらも参加選手はいずれも精鋭(?)ぞろいで、平均的に安定した実力・成果を余すところなく発揮することができました。まさに存在感のある今後の飛躍が大いに期待できる好チームと言えましょう。

皆さん早朝から今日一日、本当にお疲れ様でした。

(編集部)



東山動植物園見学

沢上学区幹事

12月1日(金)地下鉄東山公園の改札口へ朝10:00に22名が集合しました。

ガイドさんの案内で、まずはインドサイの岩のようなお尻からスタートし、アジア象、大人になっても白い斑点模様が消えないアクシスジカ、ソマリノロバ・シマウマなど、ライオンは迫力あるお腹に響く声で吠えてくれました。

水が怖いキリンは、おりのそばにある小さな溝でも近づけなく溝の外にある好物のアカシヤの葉も食べられない。柵が低くても大丈夫。

更にクマ舎、たまに少し動いたコアラ、アシカ・ペンギン、掲示の親指位の赤ちゃんの写真を見て、おりが二重になったカンガルーを見学。

次に丘の上にある北園へ。



カバは、10分位は潜水出来るそうで、ズーと潜っていて、たまに少しだけ息つぎに顔を出してくれただけでした。

フクロテナガザル2匹は楽しく鳴いてくれました。調子のよい声で甲高く「ギャーギャー」と叫んでみたり、喉で低く「ゴロゴロ」と呻いてみたり歌っているようです。動作も手送りのぶらさがりづたいで、リズムに乗って踊っていました。まるで舞台を見ているようです。たまに少し舌を出して「イーッ」とおどけた表情もかわいく気分が明るくなりました。



その後、人気のイケメンゴリラ、シャバーニー家をガラス越しに見てガイドさんと別れました。

午後からの植物園はカートに乗る4人と、歩き組みの二手に分かれ、それぞれガイドさんの案内で合掌造りの家など1時間位散策しました。

黄・赤・濃い赤と色とりどりの紅葉と緑も混じって、旅行雑誌の写真のような美しい光景でした。

今年は寒くなるのが早く「どうかな？」と思っていましたので、まだまだ見頃に残っていて良かったです。最後に奥の方にある丘に登って、小さな花の四季桜を見て星ヶ丘門に向かいカート組と合流し解散いたしました。



カートに乗った組も「近くでじっくりと案内が聞けて良かった」と好評でした。



『M (ムービー) & L (ランチ) 同好会』だより

特徴は、会費も出欠席の返事も要らない。
 PCや携帯アドレスさえ登録すれば、幹事がメールでお知らせします。
 どちらもない方は、ハガキ代一年分が要ります。
 私は、二ヶ月に一度の映画鑑賞日が待ち遠しいです。
 M&L同好会会員の銀幕ファンも約20人の方々がいらっしゃいます。
 他区鯨城会には、この企画は無いかと思われませんが…。
 M&L同好会の企画に自負しています。
 立ち上げた者として、いつまでも続くことを願っています。
 映画はテレビと違って、映画館での大きなスクリーンは迫力が味わえます。
 映画物語の別世界へと誘われ、空想を描き心が入り込みます。
 そして、余韻を楽しむ堪能するのです。まさに映画の醍醐味です。
 映画を観終われば、楽しみなランチタイムです。
 そこで、映画パンフレットから皆さんで選び次回の映画を決めます。
 銀幕ファンの皆さん、一緒に映画を観て楽しみを感じましょう!!



幹事 21期 石塚紀夫 松村 紀子
 22期 鈴木 稔 榊原佳代子

『熱田・歌声会』同好会

「熱田・歌声会」も発足してもう4年目に入ります。
 懐かしい昭和の歌をギターの伴奏で参加者全員で歌います。
 歌だけではなく、歌にまつわる話等いろいろな会話も加わり、楽しい一時間半です。現在会員は20名。参加者は13~15名です。熱田鯨城会会員は勿論、鯨城学園現役生も一緒に歌を楽しみましょう!

開催日時：毎月第一・第三月曜日（祭日はお休み） 午後2時30分～午後4時
 開催場所：熱田福祉会館（福祉会館利用書が必要）
 会費：3ヵ月毎に1000円

歌集は熱田福祉会館の歌集を使用します
 ギター伴奏：毛利 公（ギター伴奏が無い場合はカラオケセットを使用）

連絡先 柴田 泰子 TEL090-3383-1102
 小山田 節子 TEL090-1280-0812



『熱田鯨城会グラウンド・ゴルフ同好会』

熱田鯨城会グラウンド・ゴルフ同好会では会員の募集を行っています。
 一度見学に来て一緒にプレーして見ませんか。
 はじめての方でも楽しくプレーできます。
 鯨城会主催の第17回グラウンド・ゴルフ交歓会にも参加を予定しています。
 開催予定日 平成30年10月ごろの予定（正式決定次第ご案内します）
 練習時間は午後1時30分から約1時間、練習後は喫茶店で反省会をしています。
 練習場所は熱田区西町公園（日比野中学校西）です。
 練習は月2回、5日と20日を基準に土、日、祝日は避け予定を組みます。

予定日は下記の通りです。

平成30年	4月	5日(木)	20日(金)	平成30年	10月	5日(金)	22日(月)
	5月	7日(月)	21日(月)		11月	5日(月)	20日(火)
	6月	6日(水)	20日(水)		12月	5日(水)	—
	7月	5日(木)	20日(木)	平成31年	1月	—	21日(月)
	8月	夏休み			2月	5日(火)	20日(水)
	9月	5日(水)	20日(木)		3月	5日(火)	20日(水)



連絡先 櫻井 健 TEL052-671-2782

『健康麻雀同好会』



毎月第一水曜日 10:00~16:00 に開催。
今後の開催日は4月4日(水)、5月2日(水)、6月6日(水)、
7月4日(水)、8月1日(水)です。



会場は、「麻雀荘 キャッスル」(中区金山3丁目12-17)です。
毎回2~3卓の会員の輪が出来ます。今年1月に20回の開催を重ね、延べ186名の方に
参加頂きました。

参加費は女性・男性ともに、一回1,000円です。とにかく楽しい麻雀会です。
事前の参加連絡は不要、当日、会場「麻雀荘 キャッスル」に、お越しください。
不明点はお問い合わせ下さい。初心者の方は、皆さんと普通に卓が囲めるまで、丁寧に指
導します。 問合せは090-9449-3330 阿知波まで

『ハイキング同好会』

ハイキング同好会は、季節の良い時期に、年7~8回、
色々なハイキングコースを歩いています。
楽しく歩いて、美味しい昼食を頂く事がモットーの会です。
開催予定については熱田鯉城役員会等でお知らせします。



- | | |
|---------------------|-------------------|
| 昨年 2月 天白農業センターのしだれ梅 | 3月 五条川満開の桜 |
| 5月 小牧城 | 9月 東谷山とアサヒビール工場見学 |
| 11月 岐阜金華山 | 平和公園一万歩コース |
| | 12月 と忘年会昼食会 |

今年 2月 モリコロパークに行ってきました。

問合せは090-8540-4058 小粥まで

『ゴルフ同好会』



ゴルフ同好会は3年目。年に6回程度、コンペを開催しております。
昨年は、中日カントリー、鈴鹿カントリー、グレースヒルカントリー倶楽部
双鈴関コース、をプレイしました。
健康に楽しくプレイがモットーの会です。
熱田鯉城会には、ゴルフ経験者は沢山いるのですが、ゴルフ再開をためらっている方が
多い様です。



31,32期の入会もOKです。特に女性会員の方、歓迎します。
今年は、鯉城会主催の各区対抗ゴルフコンペにも参加します。

問合せは090-8131-4440 高木まで

『新年懇親会』

1月19日(金)、賀城園にて熱田鯨城会の新年親睦会が開催されました。

今回は31期生(2名)を含む40名の参加でした。松浦総務委員長の司会により、伊串会長の挨拶、阿知波前会長の乾杯と続き、宴が始まりました。

おいしいご馳走を頂きながら、おむかえやお隣に座った人たちと楽しい会話もはずみ、盛り上がってきたころ、熱田鯨城会の恒例となった『マジックショー』、歌声会による『全員合唱』『銭太鼓』『民謡』と続きました。

飲んで、食べて、歌って、踊って、笑って、12時半から始まった2時間の宴は、あっという間に経ってしまいました。

高木元会長の一本締めにて閉会。熱田鯨城会ばんざーい、楽しいひとときをありがとう。

元気で来年もまた参加しようとおもいました。

編集部



『ボッチャ交流会』

1月20日(土)10時から熱田区役所6階、在宅サービスセンターで、ボッチャ交流会が開催され、熱田鯨城会から11名が参加しました。

社会福祉協議会名内丈資事務局長より挨拶、続いて活動計画Bグループの中村さんよりルール説明。その後、参加者24名が、12チームによるトーナメント戦で競技が開始。ボッチャはボールを3種類(白・赤・青)、赤と青のチームに分かれ、白色の目標球に向かってボールを6球投げ合い、白色ボールに近いボールが多いチームが勝ちです。

白色ボールに向かって投げるのですが、なかなか思うようにはいきませんでした、楽しむことが出来ました。

結果は、熱田鯨城会の会員チームが、みごと優勝と第3位に入りました。

競技終了後、ボッチャ JAPANCUPにて史上2人目の3連覇達成の加藤啓太選手の紹介と実演。

その後、表彰式があり事務局長より入賞者に表彰状と記念品が手渡されました。

ボッチャは、誰でも簡単に楽しくできるということが、交流会に参加して良くわかりました。

編集部





編集後記

編集委員の頑張りで、36号も無事発行することが出来ました。有難うございました。
今号の特集は「趣味の作品展」、素晴らしい作品の雰囲気が少しでもお伝えできれば幸いです、「花しょうぶ」は、
会員皆様の交流の場です。自由投稿、ご意見、情報の提供をお待ちしています。

編集部

・発行責任者	伊串 利彦 (28期)	・編集長	松浦 啓一 (28期)	
・編集委員	山本千賀子 (28期)	山田 和子 (28期)	西尾ハル子 (28期)	松本 邦子 (28期)
	玉利 繼男 (29期)	伊藤 正 (29期)	和谷 光大 (29期)	都筑 正実 (29期)
	榑原千代子 (29期)	小池 妙子 (29期)	中村美知子 (29期)	
相談役	阿知波健雄 (27期)			
顧問	高木 治夫 (26期)	稲生 雅子 (26期)		
参与	下木 要人 (27期)	長尾 和枝 (27期)		

【発行日】 平成30年3月1日

賀城園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



・地下鉄をご利用の場合/にしたかから駅1番出口より南東へ徒歩6分
・名鉄をご利用の場合/金山総合駅・神宮前駅より車にて4分
・JRご利用の場合/熱田駅より北西へ徒歩10分

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号

TEL / 052-682-3747 FAX / 052-682-6732

0120-82-3747

<http://www.gajouen.co.jp>

発行 熱田続城会
高年大学続城学園